

GIS_example3.xlsm の処理手順

1. GIS_example3.xlsm をダウンロード
2. ダウンロードした GIS_example3.xlsm を開く
警告が表示されたら「有効にする」をクリック
3. DATA シートを観察
 - “ある図面”を図形要素に分解してデータ化してある
 - TYPE は, P:点, L:線, M:面 を表している
 - ID は, 図形要素ごとに与えた個別の番号
 - N は, 構成要素の点の数
 - X_n, Y_n は, 点の座標値
4. DATA シートの各行に対して VBA を使ったプログラムで自動処理
図形の TYPE によって, 図形描画機能を使用して描画
あらかじめ FIGURE シートに切り替えておくと処理経過も観察できる
 1. [表示]→[マクロ]→[マクロの表示]と選択
 2. [drawFigure]を選んで[実行] ([eraseFigure]を選ぶと, すべての描画図形を消去するので, 描き直しの場合に利用する)
 3. FIGURE シートで結果を観察